

委託契約書（案）

秋田県知事 鈴木 健太（以下「甲」という。）と〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「乙」という。）とは、警察施設外壁タイル調査診断業務委託について、次のとおり委託契約を締結する。

（委託）

第1条 甲は、警察施設外壁タイル調査診断業務（以下「委託業務」という。）の処理を乙に委託し、乙はこれを受託する。

（委託期間）

第2条 この契約による委託期間は、令和7年〇月〇日から令和7年9月30日までとする。

（委託料）

第3条 委託料は、円とする。（うち消費税額及び地方消費税額 円）

2 乙は、委託業務が完了したときは、業務の完了届を甲に提出するものとする。

3 甲は、乙から前項による業務の完了届を受理したときは、速やかに検査確認しなければならない。

4 乙は前項の検査に合格したときは、甲の定める手続に従って、委託料を甲に請求するものとする。

5 甲は、乙より適正な請求書を受理したときは、その日から起算して30日以内に委託料を支払わなければならない。

6 甲の責に帰すべき事由により、前項の期間内に委託料を支払えなかった場合においては、未受領金額につき、遅延日数に応じ、年2.5パーセントの割合で計算した額（計算して求めた額の総額が100円未満のものについてはその総額を、その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）の遅延利息の支払を甲に請求することができる。

（契約保証金）

第4条 契約保証金は、円とする。

（委託業務の処理方法）

第5条 乙は、仕様書及び甲が必要に応じて指示する事項を遵守の上、委託業務を処理するものとする。

（機密の保持）

第6条 乙又は乙に係る従業員は、この契約の履行により知り得た甲の業務上の情報を、第三者に漏洩してはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

（調査等）

第7条 甲は、乙の委託業務の処理状況について、随時に調査し、若しくは必要な報告を求め又は委託業務の処理に関して、乙に必要な指示を与えることができるものとする。

（報告等）

第8条 乙は、委託業務が完了したときは、遅滞なく甲に対して業務完了届を提出し検査を受けなければならない。

(再委託の禁止)

第9条 乙は、この契約について委託事務の全部又は一部を第三者に委託してはならない。
ただし、書面により甲の承認を得たときは、この限りでない。

(履行遅滞の場合における延滞違約金)

第10条 乙は、仕様書に示す業務ができないときは、甲に期日の延長を申し出、その承認を受けなければならない。

2 前項の場合において、甲が期日の延長を承認したときは、その理由が天災その他不可抗力による場合又は甲の責に帰すべき理由による場合を除き、延長日数に応じ、次の式により起算して得た額を違約金として甲に支払わなければならない。

$$\text{契約金額} \times \frac{\text{遅滞日数} \times 2.5\%}{365}$$

(解除等)

第11条 甲は、次の各号のいずれかの事情が生じたときは、催告なしにこの契約を解除することができる。

(1) 乙が、この契約に違反したとき。

(2) 乙の業務委託の処理が、不相当と甲が認めたとき。

(3) 乙が、この契約を履行することができないと、甲が認めたとき。

2 前項第1号の規定によりこの契約が解除されたときは、乙は、契約金額の100分の10に相当する金額を、違約金として甲に支払うものとする。

3 第1項第2号及び第3号の規定によりこの契約が解除されたときは、乙は、甲にその損失の補償を請求することができない。

(契約の費用)

第12条 この契約の締結に要する費用は、乙の負担とする。

(信義則)

第13条 甲及び乙は、信義を重んじ、誠実にこの契約を履行しなければならない。

(疑義の解決)

第14条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義が生じたときは、甲と乙が協議して定めるものとする。

この契約を証するため、この契約書を2通作成し、甲乙両者記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

令和7年〇月〇日

甲 秋田市山王四丁目1番1号
秋田県知事 鈴木 健 太

乙